

2026年4月29日

今般の日本関係船舶のホルムズ海峡出域に関するコメント

一般社団法人 日本船主協会
会長 長澤 仁志

今般、日本関係船舶1隻が、船員・積荷とともに、ホルムズ海峡を無事に通過し、原油を日本に輸送できる運びとなりました。
関係の皆様のご尽力に心より厚く御礼申し上げます。

今回の船舶に続いて、ペルシャ湾内に留め置かれております我が国海上輸送を担う全ての船員と船舶が、一刻も早く安全かつ円滑に同湾内を脱出できますよう、引き続きのご支援を、切にお願い申し上げます。

外航海運産業の大前提は、「平和な海」です。

一日も早くホルムズ海峡の自由で安全な通航が回復し、私どもが日本の皆様の暮らしと経済に貢献できる状況となりますよう、引き続きのご理解とお力添えをよろしくお願い申し上げます。

以上